

平成15(2003)年度

周南市美術博物館年報

Shunan City Museum of Art & History Annual Report

2003

1.事業記録

常設展

コレクション展示室

昨年度から引き続き、写真家・秋山庄太郎の追悼展示のほか、収蔵作品の中から。宮崎進、まど・みちおの作品を紹介した。また、4月21日より18歳以下および企画展観覧者の常設展観覧料を無料にした。

4月1日(火)～4月13日(日) 所蔵品による秋山庄太郎写真展
平成・昭和の美女/男の貌 56点

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	平成・昭和の美女	原節子	30	平成・昭和の美女	ジプシー・ローズ
2	平成・昭和の美女	越路吹雪	31	男の貌	奥村土牛
3	平成・昭和の美女	山田五十鈴	32	男の貌	池田満寿夫
4	平成・昭和の美女	高峰秀子	33	男の貌	東郷青児
5	平成・昭和の美女	松山善三と高峰秀子夫妻	34	男の貌	小磯良平
6	平成・昭和の美女	岸恵子	35	男の貌	加山又造
7	平成・昭和の美女	鰐淵晴子	36	男の貌	織田廣喜
8	平成・昭和の美女	池内淳子	37	男の貌	平田郷陽
9	平成・昭和の美女	久我美子	38	男の貌	北村西望
10	平成・昭和の美女	入江美樹	39	男の貌	梅原龍三郎
11	平成・昭和の美女	沢口靖子	40	男の貌	柴田錬三郎
12	平成・昭和の美女	いしだあゆみ	41	男の貌	五木寛之
13	平成・昭和の美女	加賀まりこ	42	男の貌	武者小路実篤
14	平成・昭和の美女	寄立薫	43	男の貌	石坂洋次郎
15	平成・昭和の美女	後藤久美子	44	男の貌	壇一雄
16	平成・昭和の美女	岩下志麻	45	男の貌	梶山季之
17	平成・昭和の美女	松田聖子	46	男の貌	松本清張
18	平成・昭和の美女	雪村いづみ	47	男の貌	吉川英治
19	平成・昭和の美女	野際陽子	48	男の貌	川端康成
20	平成・昭和の美女	吉永小百合	49	男の貌	財津一郎
21	平成・昭和の美女	辺見マリ	50	男の貌	藤山寛美
22	平成・昭和の美女	浅丘ルリ子	51	男の貌	益田喜頓
23	平成・昭和の美女	江波杏子	52	男の貌	仲代達矢
24	平成・昭和の美女	司葉子	53	男の貌	小沢栄太郎
25	平成・昭和の美女	古手川祐子	54	男の貌	東野英治郎
26	平成・昭和の美女	倍賞美津子	55	男の貌	滝沢修
27	平成・昭和の美女	浜木綿子	56	男の貌	司馬遼太郎
28	平成・昭和の美女	有馬稲子			
29	平成・昭和の美女	星由里子			

4月18日(金)～5月18日(日) 宮崎進の芸術1 24点

	作家名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	自画像	1953(昭和28)	33.3×24.2	油彩・キャンバス
2	漂泊	1959(昭和34)	60.6×72.7	油彩、紙・板
3	面のある静物	1965(昭和40)	24.2×40.9	油彩・キャンバス
4	猫のいる静物	1967(昭和42)	31.8×40.9	油彩・キャンバス
5	マッチのある静物	1967(昭和42)	60.6×72.7	油彩・板
6	旅芸人	1965(昭和40)	80.3×100.0	油彩・キャンバス
7	祭りの夜	1965(昭和40)	112.1×162.0	油彩・キャンバス
8	ブランコ乗りのカップル	1972(昭和47)	72.7×60.6	油彩・キャンバス
9	道	1974(昭和49)	90.9×72.7	油彩・キャンバス
10	瀬戸の光	1991(平成3)	195.5×151.5	油彩、綿布、麻布・板
11	海辺の光景(Seaside Scene)	1992(平成4)	145.2×210.6	油彩、綿布、麻布・板
12	空の果て	1983(昭和58)	100.0×100.0	油彩、綿布、麻布・板
13	マルスの首のある静物	1984(昭和59)	60.3×100.0	油彩・キャンバス
14	TORSO(沈黙)	1993(平成5)	194.0×130.3	油彩、麻布、綿布、紙テープ・板
15	孤独な人	1993(平成5)	194.0×152.0	油彩、麻布、綿布、紙テープ・板
16	冬の鳥	1993(平成5)	194.0×162.0	油彩、麻布、紙テープ・板
17	漂うひと	1994(平成6)	162.1×130.6	油彩、綿布、麻布、紙テープ・キャンバス
18	芸人の家族(猛獣使いの家族)	1960(昭和35)	116.7×90.9	油彩・キャンバス
19	裸婦	1980(昭和55)	58.5×41.5	木炭・紙
20	裸婦	1980(昭和55)	55.2×39.7	木炭・紙
21	冬の樹	1984(昭和59)頃	115.0×183.0	鉛筆、水彩・紙
22	運ぶ人	1986(昭和61)頃	109.9×79.0	鉛筆、水彩・紙
23	TORSO	1990(平成2)	109.9×79.0	鉛筆、水彩、紙テープ・紙
24	孤独な男のためのエスキース	1990(平成2)	109.9×79.0	鉛筆、水彩、紙テープ・紙



宮崎進の芸術1

5月23日(金)～6月29日(日) 周南美術のあけぼの展 第2会場

7月11日(金)～9月21日(日) あるサラリーマン・コレクションの軌跡 第2会場

9月26日(金)～10月9日(木) 宮崎進の芸術2 32点

	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	自画像	1953(昭和28)	33.3×24.2	油彩・キャンバス
2	秋	1962(昭和37)	15.0×11.7	版画(ドライポイント)
3	旅路の果てに	1962(昭和37)	17.7×23.7	版画(ドライポイント)
4	花かざりの女	1963(昭和38)	12.7×10.0	版画(ドライポイント)
5	芸人家族	1965(昭和40)	12.5×17.0	版画(ドライポイント)
6	芸人	1977(昭和52)	16.2×8.0	版画(ドライポイント)
7	旅の女たち	1965(昭和40)	21.9×15.8	版画(ドライポイント)
8	小屋の静物	1965(昭和40)	15.5×21.5	版画(ドライポイント)
9	夜祭り	1966(昭和41)	11.8×17.8	版画(ドライポイント)
10	夜(ただよう)	1967(昭和42)	15.8×21.8	版画(ドライポイント)
11	花飾りの女	1967(昭和42)	15.2×11.2	版画(ドライポイント)
12	冬の小屋	1967(昭和42)	11.8×17.5	版画(ドライポイント)
13	よりそう	1970(昭和45)	17.5×11.8	版画(ドライポイント)
14	廃屋	1974(昭和49)	15.5×21.5	版画(ドライポイント)
15	踊るひと	1977(昭和52)	16.0×25.3	版画(ドライポイント)
16	栈敷のひと	1977(昭和52)	12.0×17.9	版画(ドライポイント)
17	小屋の女	1977(昭和52)	21.8×15.8	版画(ドライポイント)
18	芸人	1977(昭和52)	22.0×16.0	版画(ドライポイント)
19	ラーゲル	1953(昭和28)	53.0×72.7	油彩・キャンバス
20	芸人の家族(猛獣使いの家族)	1960(昭和35)	116.7×90.9	油彩・キャンバス
21	女芸人(見せ物小屋の女)	1965(昭和40)	65.2×53.0	油彩・キャンバス
22	旅芸人	1965(昭和40)	80.3×100.0	油彩・キャンバス
23	祭りの夜	1965(昭和40)	112.1×162.0	油彩・キャンバス
24	冬(凍る月)	1965(昭和40)	90.9×72.7	油彩・キャンバス
25	冬	1968(昭和43)	60.3×80.3	油彩・キャンバス
26	猫のいる静物	1967(昭和42)	31.8×40.9	油彩・キャンバス
27	テント小屋の女	1968(昭和43)	72.7×90.9	油彩・キャンバス
28	檻(ライオンの檻)	1960(昭和35)	40.9×53.0	油彩・キャンバス
29	ブランコ乗りのカップル	1972(昭和47)	72.7×60.6	油彩・キャンバス
30	道	1974(昭和49)	90.9×72.7	油彩・キャンバス
31	芸人の家族	1974(昭和49)	53.0×72.7	油彩・キャンバス
32	暮色(徳山湾)	1979(昭和54)	45.5×37.9	油彩・キャンバス



宮崎進の芸術 2

10月17日(金)～10月22日(水) 周南市美術展2003 第2会場

10月24日(金)～10月29日(水) ”

11月14日(金)～平成16年1月12日(月・祝)

川端康成 文豪が愛した美の世界 第2会場

1月23日(金)～3月28日(日) 詩人まど・みちおの絵画 33点

	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	(タイトルなし)	1961(昭和36)年～1963(昭和38)年	37.8 × 26.8	クレヨン、水彩、ボールペン、油性ペン、コラージュ(薄い紙)、削り、ひっかき・紙
2	(タイトルなし) (未完)	1963(昭和38)年6月19日	32.5 × 48.7	クレヨン、水彩、油性ペン、コラージュ・色紙(黒)
3	(タイトルなし) (未完)	不詳	36.5 × 44.9	水彩、フェルトペン、鉛筆・紙
4	赤いりんかく	1961(昭和36)年8月18日	27.1 × 38.0	クレヨン、水彩、ひっかき・紙
5	黒蝕白蝕	1961(昭和36)年7月18日	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、ひっかき・紙
6	忘れた方形	1961(昭和36)年8月17日	27.0 × 37.8	クレヨン、水彩、フェルトペン、削り、ひっかき・紙
7	菜食主義者に風がふく	1961(昭和36)年8月26日	37.9 × 27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン、鉛筆、削り・紙
8	えんぴつ	1961(昭和36)年11月23日	37.9 × 27.0	黒インク、ボールペン、水彩、鉛筆・紙
9	林の道 鳥の歌	1961(昭和36)年12月17日	37.8 × 27.0	水彩、フェルトペン、油性ペン・紙
10	亀裂	1961(昭和36)年11月30日	37.8 × 26.9	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
11	風景	不詳	27.0 × 37.9	クレヨン、水彩、フェルトペン、ボールペン、削り・紙
12	ある交叉	1963(昭和38)年7月	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、フェルトペン、削り・紙
13	三人のパレリーナ	1962(昭和37)年1月11日	37.8 × 27.0	水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
14	ひより雨の歌	1962(昭和37)年1月8日	37.8 × 27.0	水彩、フェルトペン、鉛筆・紙
15	紙は哀しい	1961(昭和36)年12月23日	37.8 × 27.0	水彩、ボールペン、削り・紙

	作品名	制作年	サイズ (cm)	材質
16	落下	1961 (昭和36) 年11月16日	37.7 × 26.8	水彩、ボールペン、ペン・紙
17	落下	1961 (昭和36) 年11月17日	37.9 × 27.0	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
18	(タイトルなし)	1961 (昭和36) 年 7月18日	26.8 × 37.7	水彩、クレヨン、ボールペン・紙
19	南の家 北の家 (未完)	1961 (昭和36) 年10月15日	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン、削り・紙
20	果実	1961 (昭和36) 年	37.7 × 26.8	クレヨン、水彩、ペン、削り・紙
21	(タイトルなし) (未完)	1961 (昭和36) 年 6月20日	26.8 × 37.7	水彩、ボールペン、削り・紙
22	むだな時間 (未完)	1961 (昭和36) 年12月 5日	27.0 × 37.8	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
23	みなもと	不詳	27.0 × 38.4	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン、削り・紙
24	(タイトルなし)	1964 (昭和39) 年 6月	28.8 × 22.0	クレヨン、水彩、ボールペン、油性ペン・紙
25	額絵のための即興	1966 (昭和41) 年12月30日	23.3 × 18.3	コラージュ・紙
26	(タイトルなし) (未完)	1961 (昭和36) 年 8月 6日	36.7 × 27.0	クレヨン、水彩、油性ペン・紙
27	円の大小	不詳	38.0 × 27.0	クレヨン、水彩、油性ペン・紙
28	(タイトルなし)	不詳	26.1 × 36.7	クレヨン、水彩、油性ペン、削り・紙
29	虫の町	1961 (昭和36) 年12月18日	34.4 × 24.2	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
30	(タイトルなし)	1961 (昭和36) 年11月 3日	35.4 × 23.3	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
31	(タイトルなし)	不詳	38.2 × 53.9	クレヨン、水彩、削り・紙
32	(タイトルなし)	不詳	36.3 × 44.9	水彩、ボールペン、紙
33	(タイトルなし)	1972 (昭和47) 年12月27日	29.8 × 23.8	色紙、薄紙、水彩、ボールペン・色紙



詩人 まど・みちおの絵画

林忠彦記念室

周南市出身の写真家、林忠彦の作品と生涯を紹介するとともに、市民に写真芸術に親しんでもらうための展示を行った。

11月14日からは、企画展「川端康成 文豪が愛した美の世界」に合わせて、林忠彦が撮影した川端康成や、小説の舞台となった風景を撮った作品を展示した。

● 4月1日(火)～6月29日(日) 日本の作家

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	日本の作家	三島由紀夫	20	日本の作家	壺井栄
2	日本の作家	三島由紀夫	21	日本の作家	五木寛之
3	日本の作家	三島由紀夫	22	日本の作家	大江健三郎
4	日本の作家	三島由紀夫	23	日本の作家	水上勉
5	日本の作家	三島由紀夫	24	日本の作家	三島由紀夫
6	日本の作家	川端康成	25	日本の作家	石川達三
7	日本の作家	獅子文六	26	日本の作家	内田百閒
8	日本の作家	佐藤春夫	27	日本の作家	伊藤整
9	日本の作家	高見順	28	日本の作家	火野葦平
10	日本の作家	吉川英治	29	日本の作家	久保田万太郎
11	日本の作家	大佛次郎	30	日本の作家	井伏鱒二
12	日本の作家	大岡昇平	31	日本の作家	瀬戸内晴美
13	日本の作家	山岡荘八	32	日本の作家	立原正秋
14	日本の作家	宮本百合子	33	日本の作家	開高健
15	日本の作家	川口松太郎	34	日本の作家	柴田錬三郎
16	日本の作家	司馬遼太郎	35	日本の作家	岸田國士
17	日本の作家	石原慎太郎	36	日本の作家	曾野綾子
18	日本の作家	吉行淳之介	37	日本の作家	三浦朱門
19	日本の作家	林芙美子	38	日本の作家	宇野千代

展示ケース内 4月1日(火)～11月13日(木)

No.	資料名
1	大佛次郎『赤穂浪士』上巻
2	大佛次郎『冬の紳士』
3	川端康成『山の音』
4	瀬戸内晴美『夏の終り』
5	火野葦平『ある詩人の生』
6	火野葦平『花冊集』
7	火野葦平『青春と泥濘・糞尿譚』
8	吉行淳之介『私の文学放浪』
9	サトウハチロー『たっけだっけの歌』
10	サトウハチロー『詩集 好きな人の歌』
11	葉書(井伏鱒二、尾崎一雄、上林暁、北杜夫、五味康祐、佐多稲子、津村節子、戸川幸夫、丹羽文雄、野上弥生子、藤原審爾、北條誠、三浦哲郎、棟田博、開高健、石坂洋次郎、志賀直哉、川端康成、三浦朱門・曾野綾子)
12	講義用資料一式



●7月1日(火)～11月13日(木) 若き修羅たちの里—長州路

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	長州路	菊ヶ浜	20	長州路	サビエル記念聖堂
2	長州路	松下村塾	21	長州路	サビエル記念聖堂のステンドグラス
3	長州路	松下村塾の講義室	22	長州路	サビエル記念聖堂の内部
4	長州路	吉田松陰使用の講義机	23	長州路	「七卿と敬親公親子対面の図」
5	長州路	松下村塾の内部	24	長州路	幕府追討密勅
6	長州路	吉田松陰の像	25	長州路	長府藩に賜った錦旗
7	長州路	萩城跡	26	長州路	大村神社
8	長州路	武家屋敷と土塀	27	長州路	吉田宰判代官所跡
9	長州路	武家屋敷長屋門の内部	28	長州路	旧長府毛利邸の表門
10	長州路	木戸孝允の生家	29	長州路	武家屋敷の土塀
11	長州路	高杉晋作の生家	30	長州路	関門海峡壇ノ浦舟溜まり
12	長州路	伊藤博文の家	31	長州路	関門海峡の渦潮
13	長州路	萩藩御船倉	32	長州路	木砲
14	長州路	萩藩反射炉	33	長州路	維新殉職者霊標群
15	長州路	熊谷家	34	長州路	錦帯橋
16	長州路	菊屋家土蔵	35	長州路	青海島“波の橋立”
17	長州路	六軒茶屋跡	36	長州路	小伊保田
18	長州路	旧藩庁大手門	37	長州路	油宇
19	長州路	瑠璃光寺五重塔	38	長州路	東光寺の紅葉



長州路

●11月14日(金)～平成16年3月30日(火) 川端康成展関連展示

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	カストリ時代Ⅰ	川端康成一家	20	日本の作家	豊島與志雄
2	カストリ時代Ⅱ	川端康成と安田鞞彦(右)	21	文士の時代	久米正雄
3	文士の時代	川端康成	22	文士の時代	佐藤春夫
4	文士の時代	川端康成	23	文士の時代	吉川英治
5	文士の時代	川端康成	24	日本の作家	宇野千代
6	日本の作家	川端康成	25	日本の作家	尾崎士郎
7	小説のふるさと	伊豆の踊子	26	日本の作家	今東光
8	小説のふるさと	伊豆の踊子	27	文士の時代	今東光
9	小説のふるさと	伊豆の踊子	28	文士の時代	小林秀雄
10	小説のふるさと	伊豆の踊子	29	文士の時代	林芙美子
11	小説のふるさと	伊豆の踊子	30	文士の時代	伊藤整
12	小説のふるさと	伊豆の踊子	31	カストリ時代Ⅰ	坂口安吾〈書齋にて〉
13	小説のふるさと	伊豆の踊子	32	文士の時代	高見順
14	小説のふるさと	伊豆の踊子	33	文士の時代	三島由紀夫
15	小説のふるさと	伊豆の踊子	34	日本の画家	東郷青児
16	文士の時代	志賀直哉	35	日本の画家	岡鹿之助
17	文士の時代	菊池寛	36	日本の画家	山本丘人
18	日本の作家	里見弴	37	日本の画家	荻須高德
19	文士の時代	岸田國士	38	日本の画家	東山魁夷

展示ケース内

No.	資料名	備考
1	アサヒカメラ賞1971メダル	1971(昭和46)
2	『日本の作家 林忠彦写真集』	1971(昭和46)
3	川端康成から林忠彦への年賀状	1972(昭和47)
4	『川端康成選集 第9巻 山の巻』	1956(昭和31)
5	林忠彦撮影 茶の間にて絵巻物に見入る川端康成	『小説新潮』1948(昭和23)年5月号

歴史展示室

特設コーナーでは、城下町徳山と、徳山藩の武術師範、近藤半蔵にまつわる資料を紹介した。

特設コーナー 城下町徳山

4月1日(火)～4月13日(日)

展示資料／大庭学僊「徳山真景図」「幕府老中連署書状」

4月15日(火)～6月25日(水)

展示資料／「毛利就隆肖像画」「海上図」「徳山略記」

6月26日(木)～平成16年1月21日(水)

展示資料／「町方屋敷割図」「毛利就馴肖像画」

特設コーナー 徳山藩武術師範 近藤半蔵

1月22日(木)～3月31日(水)

展示資料／「大将御鎧着之次第」「御先手御本陣行軍図式」



城下町徳山



徳山藩武術師範 近藤半蔵

企画展

周南市誕生記念 周南美術のあけぼの展 (特別展覧会)

■主催等

主 催／周南市美術博物館、K R Y山口放送、読売新聞西部本社
後 援／山口県・下松市・光市・大和町・田布施町および各教育委員会

■会期

平成15年5月23日(金)～6月29日(日) 月曜日休館

■観覧料

一般600円(500円) 高大生400円(300円) 中学生以下無料
()は前売および団体(20名以上)

■開催日数

33日

■内容

昭和4年の岸田劉生の来徳から昭和21年に結成された防長美術家連盟の活動から現在までの周南地域の美術を振り返る展覧会。岸田劉生、河上大二、前田麦二、原田新、久保克彦、尾崎正章、宮崎進ら14作家、70点の作品を展示した。

■展示点数

70点

■展覧会に関連した事業

名 称／ギャラリートーク

期 日／①5月24日(土)②6月7日(土)③6月21日(土)
いずれも14:00～

講 師／赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①10人②20人③25人

■入場者数

4,145人

■パンフレット

名 称／周南市誕生記念 周南美術のあけぼの展

発 行／周南市美術博物館

発 行 日／平成15年5月23日

判(縦×横)／29.6×21.0cm

ページ数／20ページ

内 容／「周南美術のあけぼの」

森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

「岸田劉生の死と周南における洋画の展開」

赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)

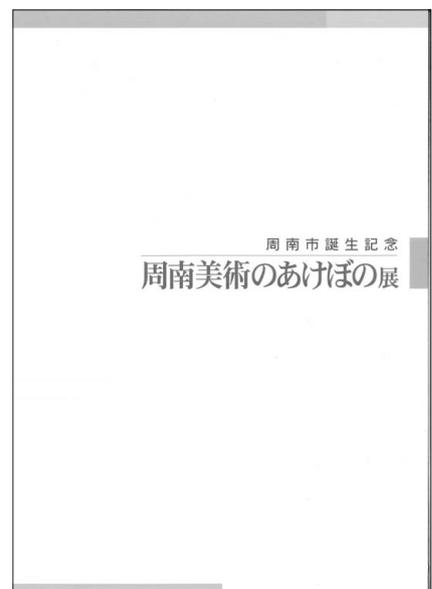
作者略歴

年 表

出品リスト



展覧会チラシ



パンフレット

第1回 周南市美術展2003

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会
主 管／周南市美術展運営委員会
後 援／徳山文化協会、新南陽文化協会、熊毛文化協会、鹿野文化協会
協 賛／須佐町、須佐町教育委員会

■会期

前期(立体 書)
平成15年10月17日(金)～10月22日(水) 20日(月)休館
後期(平面 写真)
平成15年10月24日(金)～10月29日(火) 27日(月)休館

■開催日数

10日

■審査員(50音順)

第1部 平面	荒瀬景敏	安井雄一郎
第2部 立体	石崎泰之	木村芳郎
第3部 書	小倉菊太郎	土橋幸正
第4部 写真	後藤正治	百瀬俊哉

■出品点数

301点

■入賞者

市美展大賞	立体	石丸卓央「羅漢」
市美展準大賞	平面	椎木秀子「風の色」
”	立体	藤本光俊「連山」(萩化粧窯変花器)
”	書	藤井富美「薊の花」
”	写真	藤本明宏「霧の中の老人」

■入場者数

3,421人



大賞作品 石丸卓央「羅漢」

とくやまアート・ナウ2003 (徳山市秀作美術展)

■主催等

主 催／徳山市、徳山市教育委員会

後 援／徳山文化協会

協 賛／須佐町、須佐町教育委員会

■会期

平成15年4月4日(金)～4月13日(日)

ただし7日(月)休館

■開催日数

9日

■出品点数ならびに出品者

第1部 日本画 7点

石丸郁枝(壽香) 中村恭子 三好昌子(白葉) 棟近美文 村井周作(深泉)

山本美文(碩田) 山本靖子

第2部 洋画 21点

伊上勝弘 石丸康生 いたうひろみ 井上晴恵 岡征治郎 尾中一雪

兼近信夫 河村純一郎 佐田國謙吾 貞永マミ 福田之廣 藤井澄江

藤井孝美 藤村寛 船本寛 牧野樹熙 松本紀是 矢儀浩嗣 山角恵子

山本恒一 山本俊昭

第3部 彫刻・デザイン・工芸 6点

大田静枝 加藤重美 来島康博 久留原明美 永安忠 松野龍司

第4部 書 22点

明石坤生(慶雲) 石村哲彦(周寶) 伊藤洋子(米花) 内田泰子(祥露)

内山幸子(草琴) 宇山正己(栖霞) 小野千鶴子(成鶴) 金谷清子(清園)

栗崎新(雅寶) 佐伯寅秋(一貫) 貞名和子(杏華) 重岡寿美子(吟幸)

徳田隆子(泰水) 西村幸江(芳翠) 野村フシエ(麗舟) 林珠子(翠華)

藤井宗男(宗鳳) 藤川幸雄(秀峰) 溝口喜代子(美城) 光井禮子(美麗)

山本司郎(碎石) 六郎万恵子(青霄)

第5部 写真 6点

岩本進 上本ひとし 岡田邦彦 林靖彦 三堀英夫 森脇亨

計62点

■入場者数

1,029人



平成15年度周南市（徳山地域）学校美術展

■主催等

周南市教育委員会、周南市（徳山地区）幼・保・小・中学校研修会、山口県造形教育研究会周南支部、周南市美術博物館

■会期

平成15年11月1日（土）～11月3日（月・祝）

■開催日数

3日

■内容

周南市内の徳山地区の幼稚園・保育園の園児、小中学校の児童、生徒の造形作品を展示し美術教育の振興を図る。入選作品は山口県学校美術展に出品された。幼稚園・保育園77点、小学校384点、中学校203点。

■出品点数

664点

■入場者数

2,605人



周南市誕生記念 あるサラリーマン・コレクションの軌跡 ～戦後日本美術の場所～

■主催等

主 催／周南市美術博物館、毎日新聞社、TYS テレビ山口
後 援／山口県、下松市、光市、大和町、田布施町、および各教育委員会

■会期

平成15年7月11日(金)～9月21日(日)
月曜日休館
ただし7月21日(月・祝)、9月15日(月・祝)は開館、
7月22日(火)、9月16日(火)は休館

■観覧料

一般800円(700円) 高大生500円(400円) 中学生以下無料
※周南市誕生を記念して7月11日(金)から7月31日(木)まで無料。

■開催日数

63日

■内容

国内外の近現代美術資料の収集、編纂者として知られる丸山次郎氏のコレクション展を開催した。氏はサラリーマン生活を続けながら作品を収集、「在野の一市民から見た戦後日本美術」という新しい視線から戦後の日本文化を問い直した。

■展示点数

134点

■展覧会に関連した事業

名 称／講演会「コレクターと語る」
期 日／8月9日(土) 14:00～15:30
会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー
参加人数／70人



展覧会チラシ



講演会「コレクターと語る」

名 称／講演会「現代の美術とコレクション」
期 日／8月30日(土) 14:00～15:30
講 師／本江邦夫(多摩美術大学教授、府中市美術館館長)
会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー
参加人数／43人



講演会「現代の美術とコレクション」

名 称／ギャラリートーク
期 日／①7月19日(土)②8月23日(土)③9月6日(土)
④9月20日(土) いずれも14:00～
講 師／赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)
参加人数／①40人②20人③30人④25人

■入場者数

6,409人

■図録

名 称／あるサラリーマン・コレクションの軌跡
～戦後日本美術の場所～

発 行／「あるサラリーマン・コレクションの軌跡」展実行委員会

発 行 日／平成15年7月11日

判(縦×横)／22.5×15.5cm

ページ数／218ページ

内 容／「思い出すままに…コレクションを省みて」(コレクターからのメッセージ)

「あるサラリーマン・コレクションの軌跡—『コレクション』と『歴史』について」

赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)

「反—美術館としての『あるサラリーマン・コレクションの軌跡』」

野田訓生(福井県立美術館学芸員)

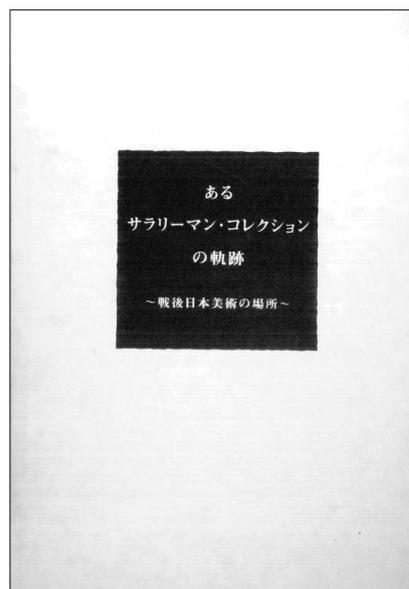
「コレクションという場所」

浅倉祐一郎(財)三鷹市芸術文化振興財団学芸員

作家解説

出品リスト

価 格／1,800円



図録

川端康成 文豪が愛した美の世界

■主催等

主 催／周南市美術博物館、財団法人川端康成記念会、K R Y 山口放送、読売新聞西部本社

後 援／山口県、下松市、光市、大和町、田布施町および各教育委員会

監 修／川端香男里（財団法人川端康成記念会理事長）、平山三男（財団法人川端康成記念会評議員）

企画協力／水原園博（毎日新聞事業部チーフ・プロデューサー）

■会期

平成15年11月14日（金）～平成16年1月12日（月・祝）

11月25日（火）、月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）休館、ただし11月24日（月・休）、1月12日（月・祝）開館

■観覧料

一般1,000円（900円） 高大生700円（600円） 中学生以下無料

■開催日数

47日

■内容

ノーベル文学賞作家川端康成が収集した作品から、池大雅と与謝蕪村の競作「十便十宜図」、浦上玉堂「凍雲節雪図」（いずれも国宝）などの美術作品、愛用の文房具、装丁本などを展示した。また展覧会の準備の際に発見された川端康成撮影の写真を初公開した。

■展示点数

155点（うち25点は川端康成が撮影した写真）

■展覧会に関連した事業

名 称／講演会「川端康成の思い出ーその人となりと文学」

日 時／11月22日（土） 14:00～

講 師／川端香男里

（東京大学名誉教授、財団法人川端康成記念館理事長）

会 場／周南市徳山保健センター多目的ホール

参加人数／160人

名 称／講演会「川端康成 美と邂逅（めぐりあい）」

日 時／12月7日（日） 14:00～

講 師／平山三男（財団法人川端康成記念会評議員）

会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー

参加人数／51人



展覧会チラシ



川端香男里氏講演会



平山三男氏講演会

名 称／ギャラリートーク

日 時／①11月29日(土)②1月10日(土) いずれも14:00～

講 師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①30人②50人



名 称／サロンコンサート特別鑑賞

日 時／①12月20日(土)②12月21日(日) いずれも17:30～

講 師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①130人②100人

■入場者数

6,688人

■図録

名 称／川端康成一文豪が愛した美の世界

発 行／毎日放送

発 行 日／平成15年11月1日

判(縦×横)／29.5×22.0cm

ページ数／136ページ

内 容／「川端康成 文豪が愛した美の世界」展示開催にあたって

川端香男里(財団法人川端康成記念会理事長)

「浦上玉堂と川端康成」羽鳥徹哉(川端文学研究会会長・成蹊大学教授)

「川端康成 美との邂逅」

平山三男(財団法人川端康成記念会評議員・川端文学研究会理事)

「川端康成と美術」野末明(川端文学研究会会員)

「美術と文学のはざままで」河野基樹(川端文学研究会会員)

「ほのぼのとまどかに愛らしい」水原園博(毎日放送事業局チーフプロデューサー)

出品作品解説

川端康成略年譜

価 格／2,000円



図録

林忠彦賞

第12回林忠彦賞

「静かな時への誘惑」54点 石川博雄（愛知県）

受賞記念写真展（東京展）

会 期／平成15年5月15日（木）～20日（火）

会 場／京セラ・コンタックスサロン銀座

開 催 日／6日

入 場 者／1,820人

受賞記念写真展（東川展）

会 期／平成15年6月18日（火）～7月3日（日）

会 場／北海道・東川町文化ギャラリー

開 催 日／18日

入 場 者／1,248人

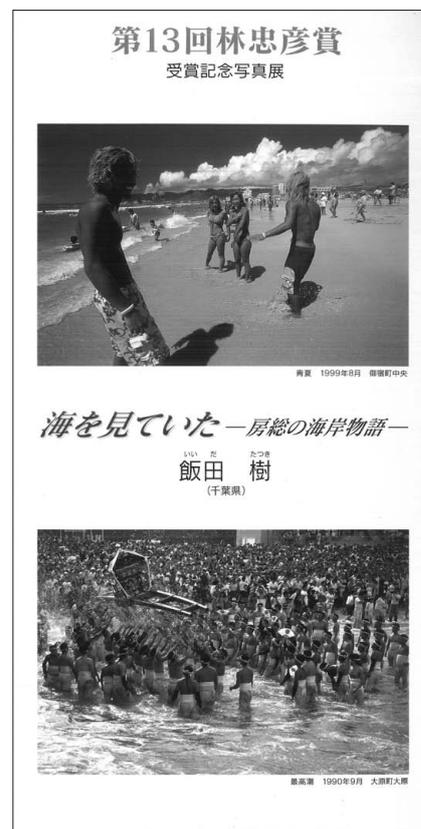
第13回林忠彦賞

「海を見ていた―房総の海岸物語―」60点

飯田 樹（千葉県）

選考委員 委員長 田沼武能
大竹省二
岡井耀毅
齋藤康一
立木義浩
奈良原一高
森川紘一郎

- 最終候補作品
- 1.飯田 樹「海を見ていた―房総の海岸物語―」
 - 2.飯沼俊子
「水と生きる―ベンガルデルタの人と風土」
 - 3.伊藤英明「中国の女たち」
 - 4.大月照才「都市の瞬き」
 - 5.川本貢功「白鳥」
 - 6.渋谷敦志「ANGOLA」
 - 7.成田貴亨「月の爪」
 - 8.藤田瞳子「山はまほろば」
 - 9.塚 忠三「牛飼いの暦日」
 - 10.溝橋博一「奈穂ちゃんの輝いた日」



飯田 樹

講座・講演会

■ 講座名

しゅうなん子どもドリームスクール「まちの彫刻にふれよう」

■ 期日

平成15年8月5日(火)

■ 講師

森重祥子 松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

■ 会場

周南保健センター 講義室3 およびその周辺

■ 内容

教育委員会主催「子どもドリームスクール」に参加し、小学3、4、5、6年生を対象に市内の野外彫刻について説明した後、博物館実習生と一緒に彫刻などを水で洗って汚れをおとし、仕上げにロウを塗る作業をした。彫刻に実際に触れることによって彫刻への理解を深め、作品をより知ってもらうことができた。

■ 参加人数

4人(博物館実習生11人)

■ 講座名

子ども芸術ワークショップ

「楽しい彫刻の世界『友達顔をつくろう』」

■ 期日

平成15年11月1日(土)、2日(日)

■ 講師

磯崎有輔(東京芸術大学助手・彫刻家)

■ 会場

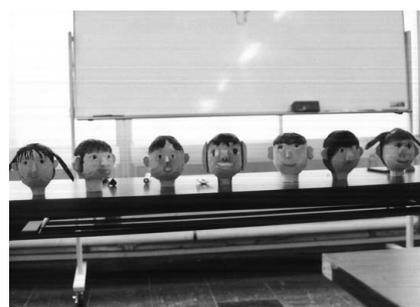
周南市市民館2大会議室

■ 内容

彫刻家の磯崎有輔氏を講師に、小学5、6年生を対象に開催した。彫刻作品についての説明の後、柔らかいバルサ材を削り、絵の具で彩色して友達顔を制作した。

■ 参加人数

8人



完成した作品

ハイビジョンギャラリー

■ 上映プログラム

4月22日(火)～平成16年3月31日(水)

日本美術の至宝 絵画編(国宝とその周辺)「日本画の聖と俗」

10:00～12:45～15:00～の3回上映

■ 講座室として利用

8月9日(土)

講演会「コレクターと語る」

講師／丸山次郎(コレクター)

8月30日(土)

講演会「現代の美術とコレクション」

講師／本江邦夫(多摩美術大学教授、府中市美術館館長)

12月7日(日)

講演会「川端康成 美と邂逅(めぐりあい)」

講師／平山三男(財団法人川端康成記念会評議員)

サロンコンサート

■期日

クリスマス・サロンコンサート

①平成15年12月20日(土)②12月21日(日)

■会場

周南市美術博物館ロビー

■内容

周南市美術博物館エントランスホールを会場に、コンサートを行った。公演前に「川端康成 文豪が愛した美の世界」の特別鑑賞会を行った。

■出演者ならびに曲目

12月20日(土)

内山優子(ヴァイオリン) & 久保佐知恵(ピアノ)

- ・ヴァイオリンソナタKV378変ロ長調
- ・序奏とロンドカプリチオーソ
- ・アイネクライネナハトムジーク
- ・愛の喜び、美しきロスマリン、シンコペーション
- ・愛の挨拶
- ・クリスマスソング

12月21日(日)

照喜名仙子(マリンバ) & 伊藤美香(ピアノ)

- ・道化師のギャロップ
- ・ラルゴ
- ・おもちゃの兵隊の行進
- ・アメリカンパトロール
- ・バラフォンソロ
- ・TRUE LOVER'S FAREWELL
- ・愛の挨拶
- ・ホワイトクリスマス
- ・AVE MARIA
- ・白い恋人たち
- ・星に願いを
- ・HAPPY CHRISTMAS
- ・クリスマスメドレー

■参加人数

①239人②242人 合計481人



サロンコンサート(12月20日)

収蔵品

■ 収集委員会

平成15年度資料収集委員会

平成15年度は購入予算がつかなかったため実施しなかった。

■ 貸出記録

資料名／石川博雄「静かな時への誘惑」

展覧会名／第12回林忠彦賞受賞記念展

会期・会場／平成15年6月18日(水)～7月3日(木) 北海道・東川町文化ギャラリー

資料名／「足利義昭御内書」「柴田勝家書状」「豊臣氏大老連署定書」(寄託資料)

展覧会名／特別展 五大老

会期・会場／平成15年10月11日(土)～11月16日(日) 大阪城天守閣展示室

資料名／まど・みちお「きりん」「ぞうさん」「白いかたまりたち」「グループ」「くるみ」

「少女の顔」「浮遊」「雨の日」「隣家の喪」「アパート」「はる」

「操業中止」「吹雪の夜」「五月の風」「虫」「牧歌」等全53点

展覧会名／まど・みちおの絵—行間の宇宙—

会期・会場／平成15年11月19日(水)～平成16年1月31日(土) ちひろ美術館

平成16年3月1日(月)～5月11日(火) 安曇野ちひろ美術館

資料名／松田正平「ジャニーヌ」

展覧会名／松田正平展

会期・会場／平成16年1月16日(金)～2月15日(日) 宇部市文化会館

博物館実習

実習期間／平成15年8月1日(金)～8月7日(木) 6日間

人数／11人

受入大学／都留文科大学、静岡大学、名古屋芸術大学、京都女子大学、広島女学院大学、
東亜大学、四国大学、高知女子大学、愛媛大学、福岡女学院大学

プログラム

	午前		午後
8/1 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ●館長あいさつ ●実習ガイダンス ※班編制 ●美術博物館の設立経過と事業 内容(概要説明) ●写真の取り扱い実習 ●館内施設見学(展示室) 	昼 休 憩	<ul style="list-style-type: none"> ●館内施設見学(収蔵庫、機械設備) ●軸装品の取り扱い実習 ●実習課題の説明 (展覧会企画/ワークシート作成)
8/2 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ●燻蒸について ●収蔵品紹介(美術) ●絵画の取り扱い実習 		<ul style="list-style-type: none"> ●工芸品・文書の取り扱い実習 ●保存、展示環境について
8/3 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ●軸装の取り扱い実習 ●防虫剤の交換 		<ul style="list-style-type: none"> ●作品調書の作成 ●観客動態観察
8/4 (月)	休 館 日		
8/5 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ●野外彫刻の清拭・ロウ掛け 文化会館前 佐藤忠良作品 	昼 休 憩	<ul style="list-style-type: none"> ●野外彫刻の清拭・ロウ掛け 市民館前 高田博厚作品等
8/6 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ●展覧会企画とワークシート作成 		<ul style="list-style-type: none"> ●展覧会企画とワークシート作成
8/7 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ●発表準備 		<ul style="list-style-type: none"> ●課題の発表と講評 ●実習終了にあたって

2.管理運営

職員

館長	嘱託	森川紘一郎
副館長(兼次長)		梶谷 眞男
学芸係	係長	有田 順一
”	学芸員	森重 祥子
”	”	松本久美子
”	”	赤松 祐樹
”	嘱託	松村 直子
”	”	木村 友子
”	”	兼田亜希子
管理3係	主事	山本 孝泰
”	”	西村 達也
”	嘱託	橋本 光子
”	”	福場 美和

展示室一般利用状況

展覧会名	団体	会期	入場者数
第9回瞬美展	瞬美術家協会	4/29～5/5	473
第21回瀬戸美会油絵展	瀬戸美会	5/9～5/11	474
第10回カサ・ブランカグループ絵画展	カサ・ブランカ絵画教室	5/14～5/18	1,001
副島加世子 金井道子二人展	二人展	7/3～7/6	713
第10回ニッコールクラブ山口支部会員展	ニッコールクラブ山口支部	9/26～9/28	396
第27回美術文化協会山口グループ展	美術文化協会山口支部	10/2～10/5	396
第98回雅寶会書展	雅寶会	10/7～10/9	901
第25回山口県高等学校総合文化祭	山口県高等学校文化連盟	11/7～11/9	568
第40回二科会写真部山口支部公募写真展	二科会写真部山口支部	1/17～1/18	198
第31回山口県写真作家集団会員展	山口県写真作家集団	1/21～1/25	604
2004ウルユス	ウルユス事務局	1/28～2/1	632
筆墨展山口県支部合同作品展2004	日本習字日習会	2/7～2/8	285
山口キャリアデザイン専門学校 第4回卒業・進級制作展2004	山口キャリアデザイン専門学校	2/27～2/29	264
第3回書游会書作展	書游会	3/27～3/28	359

入館者数一覧

常設展示室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
有料	370	133	15	0	36	48	163	100	10	124	274	111	1,384
無料	157	196	1,966	3,667	765	766	224	1,247	1,421	1,524	238	906	13,077
合計	527	329	1,981	3,667	801	814	387	1,347	1,431	1,648	512	1,017	14,461

展覧会名	会期	日数	有料	無料	合計
とくやまアート・ナウ2003	4/ 4 ~ 4/13	9	0	1,029	1,029
周南美術のあけぼの展	5/23 ~ 6/29	33	1,918	2,227	4,145
あるサラリーマン・コレクションの軌跡 ～戦後日本美術の場所～	7/11 ~ 9/21	63	1,343	5,066	6,409
周南市美術展2003	10/17 ~ 10/22 10/24 ~ 10/29	10	0	3,421	3,421
周南市（徳山地域）学校美術展	11/ 1 ~ 11/ 3	3	0	2,605	2,605
川端康成 文豪が愛した美の世界	11/14 ~ 1/12	47	3,919	2,769	6,688
林忠彦オリジナルプリント展 「日本の家元」	3/ 5 ~ 3/21	15	0	697	697

団体鑑賞及び視察状況

	月日	団体名	人数
1	4/19	れんげ草の会	43
2	5/14	須磨小学校	9
3	5/16	祝島小学校	7
4	5/29	徳山小学校	29
5	5/30	河上大二御親族	7
6	5/30	周南市議会	8
7	6/ 5	岐山小学校	109
8	6/ 7	光井中学校	15
9	6/ 7	桜田中学校	7
10	6/10	周南市議会	16
11	6/12	和田公民館	27
12	6/13	尚生苑	8
13	6/18	ひまわり苑	7
14	6/24	周南市企画調整課	31
15	6/27	宇部市文化バス	30
16	6/27	ひまわり苑	5
17	6/28	住吉中学校	13
18	7/ 4	山口嘉川婦人会	25
19	7/15	セラピー 徳山	35
20	7/17	のぞみ苑	24
21	7/18	周南消防署	30
22	7/25	富田中学校	16
23	7/29	末武中学校	15
24	7/30	市内小学校研修会	26
25	7/31	東部給食センター	27
26	7/31	住吉中学校	15
27	8/ 1	松阪市議会	13
28	8/ 7	土岐市議会	11
29	8/ 9	レモンの会	16
30	8/27	周南市バスツアー	71
31	8/27	周南市教育委員会	11
32	9/ 3	嘉穂郡教育委員会	10
33	9/ 6	豊津町教育委員会	7
34	9/10	徳山養護学校	20
35	9/11	徳山養護学校	14
36	9/11	商工会議所	28
37	9/26	大道小学校	52
38	10/ 8	大島町議会	5
39	10/ 8	山陽町町内会	28
40	10/ 8	揖保川町議会	9
41	10/15	龍野市議会	9
42	10/16	岐陽中学校	11

	月日	団体名	人数
43	10/22	徳山静養院	13
44	10/22	周南市国際交流係	11
45	10/22	川之江市議会	16
46	11/ 7	三原市固定資産評	7
47	10/25	須佐川小学校	38
48	10/29	光丘高校	6
49	11/ 5	徳山健康福祉センター	25
50	11/ 5	刈谷市議会	14
51	11/14	須佐婦人会	23
52	11/16	防府市ボランティア連絡会	28
53	11/18	鼓澄苑	9
54	11/18	周南市教育委員会	11
55	11/19	住吉中学校	6
56	11/19	鼓澄苑	13
57	11/19	行政相談員	5
58	11/28	田布施養護学校	15
59	12/ 4	徳山養護学校	3
60	12/10	NH K九州文化センター	39
61	12/18	厚狭公民館	40
62	12/19	NH K山口文化センター	22
63	12/25	市内中学校美術部	47
64	1/10	周南市教育委員会	10
65	1/28	周南市教育委員会	6
66	2/ 3	諫早市議会	14
67	2/ 3	茂原市議会	11
68	2/ 3	太華中学校	4
69	2/ 4	福江市議会	10
70	2/ 5	杉戸町議会	9
71	2/ 5	袋井市議会	13
72	2/12	久米小学校	69
73	2/24	J A安芸	60
74	2/24	大津島幼稚園	5
75	2/24	富田中学校	7
76	2/24	徳山小学校	5
77	3/23	岐山小学校	95
78	3/30	周南市中央西部老人 デイサービスセンター	28
79	3/31	周南市中央西部老人 デイサービスセンター	43
80	3/31	ひまわり苑	5
合計 80団体			1,684